



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 ITbook 株式会社

コード番号 3742 URL <http://www.itbook.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 CEO (氏名) 恩田 饒

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 奥山 清文

TEL 03-5319-3668

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	350	—	△72	—	△72	—	△75	—
24年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △75百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△958.92	—
24年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	—	%
25年3月期第2四半期	591	—	220	—	—	36.8
24年3月期	—	—	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 217百万円 24年3月期 —百万円

(注) 平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200	—	25	—	25	—	21	—	267.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	78,483 株	24年3月期	78,383 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	78,390 株	24年3月期2Q	78,383 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要などを背景に緩やかな回復基調にあったものの、欧州債務危機を巡る世界経済の停滞、中国におけるビジネスリスクの表面化、また長期化する円高およびデフレ等の影響も依然として残り、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループが所属するIT情報サービス産業においても、公共部門・民間部門の情報化投資抑制傾向が継続しており、経営環境は依然として厳しいものとなりました。

当社グループは、このような状況のもとで、成長力の高い企業集団を目指し、前向きな投資として優秀な人材の確保を進めてきました。また、クラウド型のITサービスを始めとするサービスメニューの拡充を図り、受注・販売活動を積極的に取り組んでまいりました。その結果、地方自治体のITコンサルティング業務において、1案件億円単位の大型案件も数件獲得できるようになりました。

また、システム構築事業におきましても新規システム開発案件の受注および付随するハードウェアの販売も順調に推移いたしました。

一方で、徹底したコスト管理も推進してまいりました。

なお、「業務・システム最適化ソリューション事業」の特性として、売上の支柱である官庁、地方自治体をはじめとした公共部門に関して、売上が事業年度末の3月に集中する傾向があります。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は350,553千円、営業損失は72,804千円、経常損失は72,638千円となり、四半期純損失は75,169千円となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

① 業務・システム最適化ソリューション事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は142,965千円、セグメント損失は67,223千円となりました。なお、受注活動に関しましては、計画どおり順調に推移しました。

② システム構築事業

新規システム開発案件の受注及び付随するハードウェアの販売及び保守が堅調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は207,588千円、セグメント利益は11,051千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、591,924千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金73,971千円、売掛金129,536千円、仕掛品57,458千円、無形固定資産251,380千円、投資その他の資産52,351千円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、371,867千円となりました。その主な内訳は、未払金66,921千円、長期借入金130,060千円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、220,056千円となりました。その主な内訳は、資本金880,328千円、資本剰余金150,258千円、利益剰余金△812,669千円であり、自己資本比率は

36.8%となりました。

なお、平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更は有りません。

※ 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであるものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		73,971
売掛金		129,536
商品		352
仕掛品		57,458
その他		15,155
流動資産合計		276,474
固定資産		
有形固定資産		11,718
無形固定資産		
のれん		246,099
その他		5,281
無形固定資産合計		251,380
投資その他の資産		
その他		52,960
貸倒引当金		△609
投資その他の資産合計		52,351
固定資産合計		315,449
資産合計		591,924
負債の部		
流動負債		
買掛金		13,631
短期借入金		2,000
1年内返済予定の長期借入金		16,080
未払金		66,921
未払法人税等		4,169
賞与引当金		39,205
受注損失引当金		2,150
その他		54,125
流動負債合計		198,283
固定負債		
長期借入金		130,060
その他		43,524
固定負債合計		173,584
負債合計		371,867
純資産の部		
株主資本		
資本金		880,328
資本剰余金		150,258
利益剰余金		△812,669
株主資本合計		217,918
新株予約権		2,138
純資産合計		220,056
負債純資産合計		591,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	350,553
売上原価	220,804
売上総利益	129,749
販売費及び一般管理費	202,554
営業損失(△)	△72,804
営業外収益	
受取利息	43
助成金収入	168
その他	60
営業外収益合計	272
営業外費用	
支払利息	106
営業外費用合計	106
経常損失(△)	△72,638
特別利益	
新株予約権戻入益	93
特別利益合計	93
税金等調整前四半期純損失(△)	△72,544
法人税、住民税及び事業税	2,624
法人税等合計	2,624
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△75,169
四半期純損失(△)	△75,169

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△75,169
四半期包括利益	△75,169
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,169
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△72,544
減価償却費	1,263
のれん償却額	17,578
株式報酬費用	51
貸倒引当金の増減額(△は減少)	609
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,844
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△4,957
新株予約権戻入益	△93
受取利息	△43
支払利息	106
売上債権の増減額(△は増加)	199,944
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,716
仕入債務の増減額(△は減少)	1,887
未払又は未収消費税等の増減額	△7,433
その他	11,278
小計	104,774
利息の受取額	36
利息の支払額	△97
法人税等の還付額	29
法人税等の支払額	△2,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△1,630
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の取得による支出	△61,739
短期貸付けによる支出	△8,000
短期貸付金の回収による収入	1,500
差入保証金の差入による支出	△3,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△5,360
新株予約権の行使による株式の発行による収入	356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,003
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,878
現金及び現金同等物の期首残高	50,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	73,971

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	業務・システム 最適化ソリュー ション事業	システム構築 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	142,965	207,588	350,553	350,553	—	350,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	142,965	207,588	350,553	350,553	—	350,553
セグメント利益又は 損失(△)	△67,223	11,051	△56,171	△56,171	△16,632	△72,804

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△16,632千円には、セグメント間取引消去945千円、のれん償却額△17,578千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。